

JISSEN WOMEN'S UNIVERSITY

リカレント教育講座

履修証明プログラム

2025

実践キャリアアップ プログラム

— マネジメントリテラシー修得コース —

g-cup

輝ける
新たな自分への
飛躍

第5期生募集

[講義開始] 2025年6月7日(土)



履修証明プログラム

マネジメントリテラシー修得コース

輝ける新たな自分への飛躍

■履修証明プログラムとは

社会人等を対象とした特別な課程です。大学の教育・研究資源を活かし一定の教育計画のもとに編成された体系的な知識・技能の修得を目的とした学習プログラムで、修了者には学校教育法に基づく履修証明書を交付します。大学の学位に比べ、短期間で修得することが可能です。

■プログラム開設の目的

「マネジメントリテラシー修得コース」は、組織のリーダーに必要な経営に係る専門的知識およびマネジメント能力を修得し、履修者のキャリアアップ支援を目的としています。新しい時代を歩む方々に広く門戸を開き、切磋琢磨して学ぶことで、より実践的な教育を実現します。

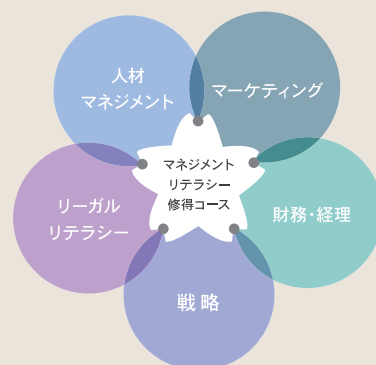
リーダーに必要な知識を「体系的」に学ぶカリキュラム

Course details

マネジメントリテラシー修得コースの特徴

- 社会人の方々の職業に必要なマネジメント能力の向上を図る機会を提供します。
- 再就職を希望される方には必要に応じてキャリアコンサルティングを実施します。
- ケーススタディ、アクティブ・ラーニングを活用した実践的教育を実施します。
- 土曜日に授業を開講することで、社会人の方々に学びやすい環境を提供します。
- 修了者の学びネットワークを構築し、継続して研鑽の機会を提供します。
- プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付いたします。

マネジメントリテラシー修得コースの内容



組織のリーダーに必要なマネジメントリテラシーを「人材マネジメント」「財務・経理」「戦略」「マーケティング」「リーガルリテラシー」の5分野から修得します。

講師からのメッセージ

本プログラムは、会社や組織の中で、経営やマネジメントに関わる方々に必要とされる専門的知識やビジネスリテラシーが網羅されており、リーダーを目指す方々には格好のプログラムとなっています。プログラムは、単に講義に終始することなく、ケーススタディやロールプレイングなど、アクティブ・ラーニングの要素が多く取り入れられており、楽しく学べます。新たな知的刺激とネットワークづくりを目指して本プログラムに参加してみませんか。

リーダーシップ、人的資源管理担当 谷内 篤博

分野

人材マネジメント

リーダーシップ

自分のリーダーとしての特徴を把握

本講義では、リーダーシップ理論を体系的に学ぶと同時に、ケーススタディやロールプレイングを通じて、望ましいリーダーシップの発揮の仕方を修得していきます。また、リーダーシップスタイルなどの自己診断を実施して、自分のリーダーとしての特徴を把握します。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	6/7(土) 10:00~15:30 6/14(土) 10:00~15:30



講師
谷内 篤博

実践女子大学
名誉教授

早稲田大学法学部卒業、筑波大学大学院教育研究科修士課程(カウンセリング専攻)修了。上場企業での管理職、住友ビジネスコンサルティング(現 日本総合研究所)、三和総合研究所(現 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング)での人事コンサルタントを経て大学教員となる。専門は人的資源管理、組織行動論。単著として『大学生の職業意識とキャリア教育』『働く意味とキャリア形成』『個性を活かす人材マネジメント』『いずれも勁草書房』『日本的雇用システムの特質と変容』(泉文堂)『戦後企業内教育の軌跡と今後の展望』(泉文堂)などがある。

企業戦略論

企業の持続的成長に向けた戦略的経営の課題解決に取り組む

21世紀の現在、企業経営を取り巻くビジネス環境はますます大きく変化しています。ビジネスのグローバル化、急速な技術革新、ネット社会の浸透、環境問題など、多くの課題に企業経営者や管理者は直面しています。企業経営にとって重要なインプリケーションは、「環境変化に素早く適応していくだけでなく、新たな環境（市場）創造に向けた事業開発を推進すべくケイパビリティ（能力）の獲得」にあります。本講義では、企業が長期に渡り持続的競争優位の獲得と成長を維持していく上で、新たな製品・サービス・ビジネスモデルを継続的に創出していく経営戦略と組織戦略についての理論と実践について、ケース分析やディスカッションを通じて学びます。

授業詳細（予定）

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	6/21(土) 10:00～15:30 6/28(土) 10:00～15:30



講師

児玉 充

実践女子大学
人間社会学部
社会デザイン学科 教授

早稲田大学理工学部卒業・同大学院理工学研究科修了、博士(工学)。NTT、NTT東日本およびNTTドコモなどで、プロジェクトリーダーとして新商品企画開発や社内ベンチャーによる新事業創造に関わる実務に従事。2003年4月より日本大学商学部・大学院商学研究科教授を経て、2024年4月より現職。日本大学名誉教授。専門分野は戦略経営とイノベーション、情報と知識のマネジメント。プロジェクトリーダーとしての実務経験を反映した教員の研究業績(査読付き学術論文や学術書)は、国際的に質的品質保証がなされている学術文献データベース(Web of ScienceおよびScopus)に100編以上が登録されている。教員情報の詳細(researchmap)は、<https://researchmap.jp/read001195>を参照。

簿記・経営分析

会計視点で企業活動を分析する

企業活動を分析、評価するには企業が公開する情報を観察することが必要です。本講義では、企業の通信簿である財務諸表の仕組みや読み解き方を学び、経営分析能力の習得を目指しています。具体的には、有価証券報告書を利用して、会計数値をもとに収益性、安全性などの実践的な分析を行い、またビジネスモデル、経営戦略等の定性要因を組合せて、企業の評価を行います。

授業詳細（予定）

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	7/5(土) 10:00～15:30 7/12(土) 10:00～15:30



講師

宮川 宏

専修大学
経営学部 准教授

専修大学大学院経営学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(経営学) 2017年3月専修大学。富士大学、目白大学を経て、2020年4月より現職。
研究に関して、会計学を中心に、財務報告、セグメント情報、会計不正などの研究を行っている。業績には、宮川宏[2021]「企業実態を開示するセグメント情報の方向性」『会計』200(5): 83-97。宮川宏[2020]「利益計算における資産の評価に関する一考察」『専修経営学論集』(109): 101-117。その他に、新田忠智代表編著[2024]『エッセンス簿記会計第20版』森山書店がある。

会社法・コーポレートガバナンス

企業経営の基本ルール「会社法」を学ぶ

企業の経営やマネジメントには会社法の理解が欠かせません。本講義では、豊富な題材を基に、難解な会社法や、近年深化の見られるコーポレートガバナンス等について、基本的な知識を修得し、今後のビジネスに実践的に役立つ能力を養成していきます。

授業詳細（予定）

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	7/26(土) 10:00～15:30 8/2(土) 10:00～15:30



講師

大久保 由美

弁護士

上智大学法学部国際関係法学科卒業。裁判官(横浜地方裁判所民事通常部、労働集中部)を経て弁護士。裁判官として大手総合商社法務部へ派遣され、また、弁護士として日本銀行政策委員会室、信託銀行に出入した経験がある。司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員(民事訴訟法)、上場企業の社外取締役を務めている。企業法務全般を取り扱う。著書に、「取締役・取締役会の法律実務Q&A[第2版]」(商事法務、共著)、「不動産法論点大系」(民事法研究会、共著)等がある。

人的資源管理



講師
谷内 篤博

実践女子大学
名誉教授

早稲田大学法学部卒業、筑波大学大学院教育研究科修士課程（カウンセリング専攻）修了。
上場企業での管理職、住友ビジネスコンサルティング（現 日本総合研究所）、三和総合研究所（現 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング）での人事コンサルタントを経て大学教員となる。専門は人的資源管理、組織行動論。単著として『大学生の職業意識とキャリア教育』『働く意味とキャリア形成』『個性を活かす人材マネジメント』（いずれも勁草書房）『日本的雇用システムの特徴と変容』（泉文堂）『戦後企業内教育の軌跡と今後の展望』（泉文堂）などがある。

授業詳細（予定）

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	8/30(土) 10:00～15:30 9/6(土) 10:00～15:30

マーケティング論



講師
井上 綾野

実践女子大学
人間社会学部
ビジネス社会学科 准教授

同志社大学商学部卒業、慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了、慶應義塾大学大学院商学研究科後期博士課程単位取得満期退学（修士（商学））。目白大学経営学部専任講師、准教授を経て現職。著書に『マーケティング論の基礎』（共著、同文館出版）等、論文に「消費者行動研究に基づく倫理的消費推進策の提案」（単著、『消費者政策研究』）、「Z世代の倫理的購買とSDGsコミュニケーションの受容性」（単著）等がある。

授業詳細（予定）

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	9/20(土) 10:00～15:30 10/4(土) 10:00～15:30

アントレプレナーシップ論



講師
兎玉 充

実践女子大学
人間社会学部
社会デザイン学科 教授

早稲田大学理工学部卒業・同大学院理工学研究科修了、博士（工学）。NTT、NTT東日本およびNTTドコモなどで、プロジェクトリーダーとして新商品企画開発や社内ベンチャーによる新事業創造に関わる実務に従事。2003年4月より日本大学商学部・大学院商学研究科教授を経て、2024年4月より現職。日本大学名誉教授。専門分野は戦略経営とイノベーション、情報と知識のマネジメント。プロジェクトリーダーとしての実務経験を反映した教員の研究業績（査読付き学術論文や学術書）は、国際的に質的品質保証がなされている学術文献データベース（Web of ScienceおよびScopus）に100編以上が登録されている。教員情報の詳細（researchmap）は、<https://researchmap.jp/read001195>を参照。

新事業創造のための戦略と組織の課題解決に取り組む

近年、アントレプレナーシップ（起業家精神）を通じた起業活動や起業家の役割が重要となっています。本講義では、スタートアップ型のベンチャー企業の形態や一般企業のなかで新規事業の創出やイノベーションに挑む「社内起業家」によるコーポレートベンチャーなどの起業活動を学びます。具体的には、起業活動の実践的事例を理解するとともに、起業家精神、リーダーシップ、経営戦略、組織戦略、ビジネスモデル、イノベーション、社会起業家、社会ビジネスの視点から起業家が直面する課題や発展性についての理論と実践を、ケース分析やディスカッションを通じて学びます。

授業詳細（予定）

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
4.5	3	10/18(土) 10:00～15:30

職場ストレスの基本知識と対策法を学ぶ

企業組織の人材を守り、活かしていくため、職場のメンタルヘルス対策は欠かせません。中でもストレス対策は中核テーマであり、健康管理だけでなく人材開発や組織力向上に応用できます。本講義では講義とワークショップを通して、実務に活用できる職場のメンタルヘルスにおける基本知識と対策法について学びます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
4.5	3	10/25(土) 10:00~15:30



講師
坊 隆史

実践女子大学
人間社会学部
人間社会学科 准教授

臨床心理士。公認心理師。精神保健福祉士。立命館大学応用人間科学研究科修士課程臨床心理学領域修了。専門は臨床心理学、産業保健心理学。企業の健康管理部門、人事部門でメンタルヘルス対応の実務に関わってきた後、東洋学園大学人間科学部専任講師、准教授を経て現職に至る。著書に「産業・組織心理学—個人と組織の心理学的支援のために」(ミネルヴァ書房、分担執筆)、「産業心理職のコンピテンシー—その習得、高め方の実践的・専門的方法」(川島書店、分担執筆)などがある。

新事業創造のためのビジネスモデルについてイノベーション経営の視点から学ぶ

企業家(あるいは起業家)として新たなビジネスを立ち上げるためには、商品・サービスの企画開発だけでなく、顧客価値創造に向けたビジネスモデルをデザインすることが必要不可欠です。ビジネスモデルの策定には「企業〜パートナー〜顧客」というステークホルダー全体を統一したビジネスシステムとして捉え、「顧客」、「戦略」、「組織」、「オペレーション」、「企業文化」、「コンピタンス」、「ビジネスプロセス」、等の経営要素を個々に扱うのではなく、統合的フレームワークの視点から考えることが重要となります。本講義では新たな事業創造に必要なビジネスモデルについて、イノベーション経営や創造性開発のキーコンセプトの視点から学びます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
4.5	3	11/8(土) 10:00~15:30



講師
児玉 充

実践女子大学
人間社会学部
社会デザイン学科 教授

早稲田大学理工学部卒業・同大学院理工学研究科修了、博士(工学)。NTT、NTT東日本およびNTTドコモなどで、プロジェクトリーダーとして新商品企画開発や社内ベンチャーによる新事業創造に関わる実務に従事。2003年4月より日本大学商学部・大学院商学研究科教授を経て、2024年4月より現職。日本大学名誉教授。専門分野は戦略経営とイノベーション、情報と知識のマネジメント。プロジェクトリーダーとしての実務経験を反映した教員の研究業績(査読付き学術論文や学術書)は、国際的に質的品質保証がなされている学術文献データベース(Web of ScienceおよびScopus)に100編以上が登録されている。教員情報の詳細(researchmap)は、<https://researchmap.jp/read001195>を参照。

自己のキャリアをマネジメントする

本講義では、人生100年時代におけるキャリア・マネジメントの重要な視点を学び、自己のキャリア形成について考えていきます。「自分にとって望ましいキャリアの方向性とは何か」、「本プログラム修了後に何をすべきか」を検討し、本課程で得た学びと自己の将来像を結び付けていきます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
4.5	3	11/15(土) 10:00~15:30



講師
初見 康行

実践女子大学
人間社会学部
ビジネス社会学科 准教授

同志社大学文学部卒業。リクルート HR マーケティングにて法人営業、人事業務(主に新卒採用)に従事。2011年、一橋大学大学院商学研究科より修士(経営学)、2017年、同大学院より博士(商学)。いわき明星大学(現:医療創生大学)、多摩大学を経て2024年より現職。専門は人的資源管理およびキャリア教育。主著に『若年者の早期離職』(中央経済社)、「人材投資のジレンマ」(日本経済新聞出版)などがある。

カリキュラム日程

	6月				7月				8月					9月				10月				11月			
	7土	14土	21土	28土	5土	12土	19土	26土	2土	9土	16土	23土	30土	6土	13土	20土	27土	4土	11土	18土	25土	1土	8土	15土	22土
10:00 ～ 11:30																									
11:45 ～ 13:15	リーダーシップ	リーダーシップ	企業戦略論	企業戦略論	簿記・経営分析	簿記・経営分析	休講	会社法・コーポレートガバナンス	会社法・コーポレートガバナンス	休講	休講	予備日	人的資源管理	人的資源管理	休講	マーケティング論	休講	マーケティング論	休講	アントレプレナーシップ論	職場のメンタルヘルス	休講	ビジネスモデル・イノベーション	キャリア・マネジメント	予備日
14:00 ～ 15:30																									

※ 悪天候や社会状況、講師の都合等、やむを得ない事情により予備日に変更となる場合があります。
※ 最終日に情報交換会を行います。

Interview

第4期生

茂内 優憲さん

行政書士・社労士
しげない事務所 代表

コンサルティング業務への事業展開

① 現在、どのようなお仕事をされていますか。

行政書士と社会保険労務士事務所の代表を務めています。
顧問先企業の建設業等の許可の代行申請や就業規則の作成、社会保険手続などを行っています。

② なぜ、本プログラムを受講しようと思いましたか。

昨年（2023年）に従業員が2名ほど退職してしまい、改めて事務所経営を見直す必要があったためそのきっかけとして本プログラムを受講しました。

③ 講義時間72.0時間を仕事や生活の中でどのように捻出しましたか。

授業が土曜日だったので、休日が土日であったこともあり時間の捻出にそれほど苦労はありませんでした。
各科目ごとのレポートがあり、休日で終わらない部分は平日の業務後に行ったこともありました。

④ 受講後、何か変化はありましたか。

各科目のレポートでお互いに助け合ったこともあり、同期の方々との絆が強まり生涯の仲間が出来たと思っています。今後も定期的に集まり進捗を確認しあいたいです。
またリーダーシップの講座で学んだことを活かして、従業員を採用して事務所の拡大を図りたいです。
合わせて、人的資源管理で勉強した賃金制度のコンサルティング業務を今後の業務として事業展開していきたいと思っています。
どの講座もとても実りあるものばかりで、受講してよかったです。

第4期生

今井 若葉さん

アルティウスリンク株式会社
人事・法務総括本部
人事本部 人材開発部
社員力強化ユニット

異業種交流としての視野を広げる

① 現在、どのようなお仕事をされていますか。

コールセンターを中心としたBPOサービスを提供する会社の人事に籍を置き、総合職に向けた研修の企画立案・運営の仕事をしています。

② なぜ、本プログラムを受講しようと思いましたか。

研修の企画立案の部署に所属していることもあり、「社員の自己啓発プログラムの一環として『実践キャリアアッププログラム』を導入する」という目的で、参加に至りました。
私自身、キャリアビジョンや30代の社会人生活を考える中でマネジメントにも興味があったので、知識として学ぶことには興味がありました。

③ 講義時間72.0時間を仕事や生活の中でどのように捻出しましたか。

会社からの支援もあり、振替休日をいただいたので自然と仕事と生活のバランスは整えることができました。
一方で、仕事に直結させるために参加していることから、会社に対して授業の内容や雰囲気を出し示すレポートを別途設けていたため、提出物に苦戦する時期もありましたが、仕事仲間や家族のサポートがあったので、無事乗り越えることができました。

④ 受講後、何か変化はありましたか。

社内で本研修を導入する提案を本格的に進めています。アウトプットの機会があることは、大きな変化だと感じています。
研修の概要や雰囲気はもちろん、人的資源管理授業で学んだ「経営人材育成ステップ」を元に、世の中のにも自律学習を促す支援が必要なことや導入する上での活用方法を社内で広げていきたいです。
また、本プログラムで出会ったメンバーとも勉強会をしようという話になっており、異業種交流としての視野を広げるきっかけにもなりました。ありがとうございました。



募集要項

1 応募資格	大学または短期大学を卒業した者及びこれと同等以上の学力を有する者で、就業経験のある者	下記の①②を簡易書留で、実践女子大学生涯学習センターへ送付してください。 ①受講申込書(所定用紙/本リーフレット綴じ込み) ②最終学歴を証明する各種証明書 (改姓により証明書と姓が異なる場合は「戸籍抄本」を添付してください) (送付先) 〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1 実践女子大学生涯学習センター
2 会場	実践女子大学 渋谷キャンパス	
3 定員	15名(最少開講人数7名)	
4 受講期間	2025年6月から2025年11月修了	
5 講義時間	●時間はP.5をご覧ください。 1コマ90分(合計72.0時間) ※講義時間に試験を含みます。	
6 受講料	99,000円(税込)	
7 申込期間	2025年4月25日(必着) ※やむを得ない理由により間に合わない場合は、ご連絡ください。	
8 申込方法		
9 手続き		書類審査後、改めてご連絡いたします。その後、所定の方法で受講料を納入してください。
10 修了要件		以下の条件を満たした者を修了者として認定します。 ・所定の修了試験またはレポート試験に合格した者 ・全科目においてシラバスに定める成績評価の要件を満たした者 ・履修期間内に合計60時間以上を受講した者 ※単位は授与しません。
11 履修証明書		プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付します(履修証明書は、戸籍上の氏名となります)。

マネジメントリテラシー修得コース 受講案内

受講対象者

- 大学または短期大学を卒業し就業経験のある、主に以下に該当する方を対象としています(男女問わず)。
 - ・キャリアアップをしたい方
 - ・再就職や転職を考えている方
 - ・管理職やリーダーの立場にある方
 - ・管理職候補の方
 - ・経営やマネジメントに興味のある方 など
- なお、就業経験のある方で、大学または短期大学を卒業した者と同等の学力を有すると個別審査により認められた方も受講することができます。

受講手続き

- 下記の①②を簡易書留で、実践女子大学生涯学習センターへ送付してください。
- ①受講申込書(所定用紙/本リーフレットに綴じ込み)
- ②最終学歴を証明する各種証明書
(改姓により証明書と姓が異なる場合は、「戸籍抄本」を添付してください。)
- 書類審査終了後、個別にご連絡いたしますので、受講料をお支払いください。
【払込票】払込票を発送いたしますので、期限内にコンビニエンスストアでお支払いください。
※企業より振込みの場合は、別途ご相談ください。
- 期限内に受講料を納入しなかった場合、受講を取消すことがあります。
- 一旦納入した受講料は、返金いたしません。

「受講申込書」、「最終学歴証明書」を送付してください。

書類審査終了後、個別にご連絡いたします。

受講料は払込票でお支払いください。

「受講のご案内」が届きます。

講義・大学構内について

- 悪天候や社会状況などのやむを得ない事情により、休講となる場合があります。その際は実践女子大学・実践女子大学短期大学部の決定に準じます。ホームページでご確認ください。
- ・実践女子大学・実践女子大学短期大学部ホームページ
<https://www.jissen.ac.jp/>
- ・補講など詳細については別途、連絡をします。
- 住所、氏名、電話番号、メールアドレス等に変更があった場合は、速やかに当センターまでお知らせください。
- 講師や受講生の個人情報はお伝えできません。
- 著作権は、実践女子大学生涯学習センターに帰属します。
- プライバシー・肖像権や著作権を尊重して受講してください。
- 講師や受講生の迷惑となる行為、講義の進行を妨げる行為があった場合は受講資格の取消しや、今後の受講をお断りする場合があります。また、取消しによる受講料の返金はしません。
- 講座の録音・録画・写真撮影、教材の複製・二次利用等は固くお断りいたします。
- 非常口や避難経路などは、あらかじめご確認ください。また、災害発生時には職員の手指示に従って行動してください。
- 講義中は、携帯電話の電源をオフにするかマナーモードに設定の上、通話をご遠慮ください。
- 貴重品は必ず手元に置き、各自で管理してください。盗難、その他の事故については一切責任を負いかねます。
- 大学構内での金銭の授受、物品販売、勧誘行為、署名活動は固くお断りします。
- 大学構内は全面禁煙です。
- 教室内での食事はご遠慮ください。
- 本プログラムは学割定期券対象外となります。

就職支援について

再就職を希望される方には、必要に応じてキャリアコンサルティングを実施します。

大学施設利用について

- 図書館
「図書館利用の手引き」(図書館カウンターに設置)をお読みの上、ご利用ください。
- カフェテリア・学生ホール・コンビニエンスストア
9階のフロアにあります。ご利用ください。営業日は別途お伝えします。
- 駐車場、駐輪場はありません。

受講初回目

受講初回日の流れについては、入金確認後、5月下旬に別途詳細をメールにてお送りします。

IDカード発行について

履修証明プログラム受講生としてのIDカードを発行します。入構に必要なため、必ず携帯してください(IDカードを紛失した場合の再発行手数料：2,000円)。



開講キャンパス

実践女子大学 渋谷キャンパス

〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49

URL: <https://www.jissen.ac.jp/>



渋谷駅から

- JR (山手線、埼京線、湘南新宿ライン)
 - 東京メトロ (銀座線、半蔵門線、副都心線)
 - 東急 (東横線、田園都市線)
 - 京王井の頭線
- 東口C1 出口から徒歩約10分

表参道駅から

- 東京メトロ（銀座線、半蔵門線、千代田線）
B1出口から徒歩約12分

お問い合わせ先

Extension Center Office

実践女子大学 生涯学習センター

〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1

TEL:042-589-1212 FAX:042-589-1211

URL: <https://www.syogai.jissen.ac.jp/>

受付時間:月曜日～金曜日 9:00～17:00(日・祝日 休み)

※大学の行事等で休館する場合がございます。

